



感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026 年 第 38 週（9 月 14 日～9 月 20 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし			
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8 人	類型	患者 4 人、 無症状病原体保有者 4 人
			血清型	O157 5 人、O125 1 人、不明 2 人
四類感染症	E型肝炎	1 人	推定感染地域	国内
	A型肝炎	3 人	推定感染地域	国内 2 人、不明 1 人
	レジオネラ症	4 人	病型	肺炎型 3 人、 ポンティアック熱型 1 人
五類感染症	アメーバ赤痢	1 人	病型	腸管アメーバ症
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4 人	菌種	<i>Klebsiella</i> sp. 3 人、 <i>Escherichia</i> sp. 1 人
	後天性免疫不全症候群	2 人	病型	A I D S 2 人
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 人		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1 人		
	梅毒	10 人	病型	早期顕症Ⅰ期 5 人、早期顕症Ⅱ期 2 人、 無症状病原体保有者 3 人
	百日咳	4 人	年齢階級	1-4 歳 1 人、10 歳代 1 人、 30 歳代 1 人、70 歳代 1 人

＜定点把握疾患の患者情報＞

インフルエンザ（9.10→13.56：図 1）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、注意報レベル基準値である 10.00 を上回った。保健所別では、全 17 保健所中、14 保健所管内で前週の値を上回り、特に春日部（5.17→17.50）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、0-14 歳の報告が全体の約 61%であった。基幹定点におけるインフルエンザ（入院）の報告数は 27 人（前週 26 人）で、年齢階級別では 70 歳以上の報告が全体の約 44%、0-14 歳の報告が全体の約 41%であった。新型コロナウイルス感染症（5.01*→5.87：図 2-1,2）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。保健所別では、草加（5.18→10.10）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、20 歳未満の報告が全体の約 69%で、10 歳代の割合が増加傾向にある。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 13 人（前週 7 人）であった。RS ウイルス感染症（1.47→1.63：図 3）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。保健所別では、春日部（0.67→4.33）、川口市（0.63→3.50）保健所管内で大きく増加した。急性呼吸器感染症（88.05→109.57：図 4）の定点当たり報告数は、第 10 週以降、おおむね 60.00～85.00 で推移していたが、前週から増加し、やや高い水準にある。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 2 人、流行性角結膜炎 22 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、マイコプラズマ肺炎 16 人（前週 8 人）の報告があった。

*遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載

○全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JHS）感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

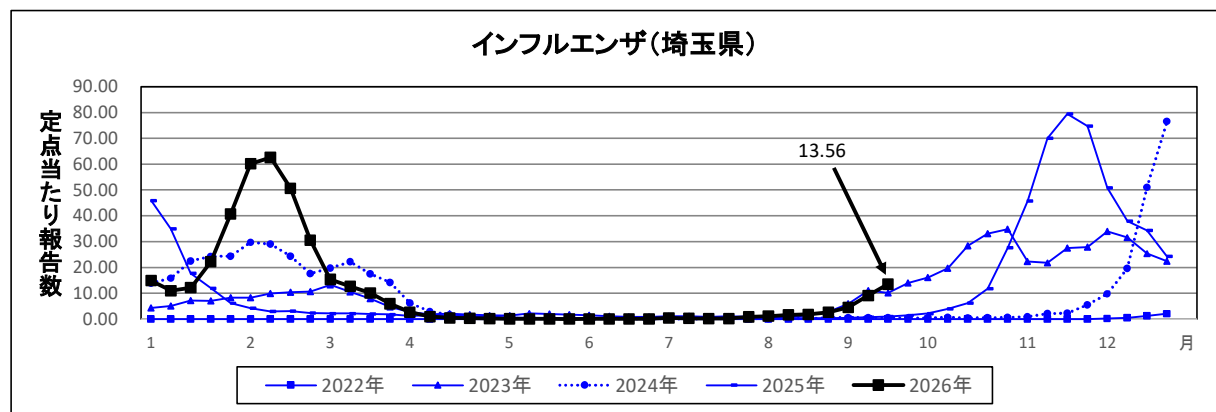


図 2-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

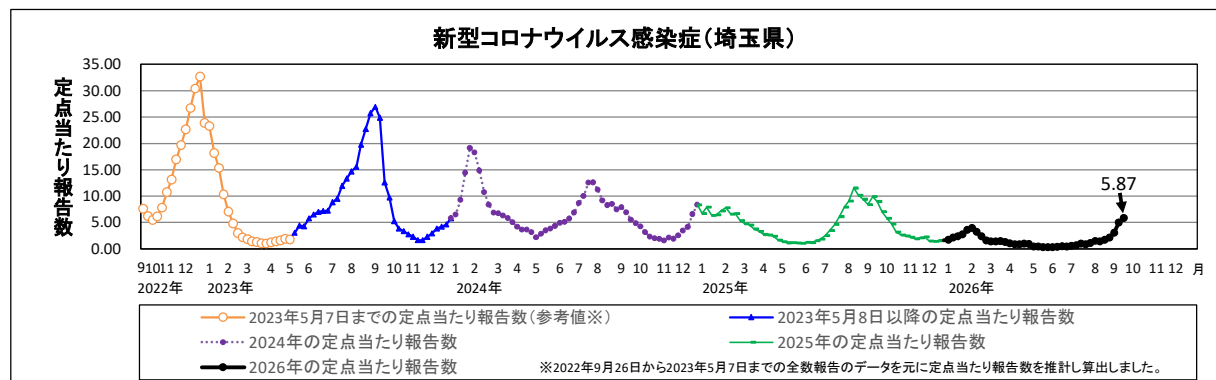


図 2-2 新型コロナウイルス感染症の年齢階級別割合

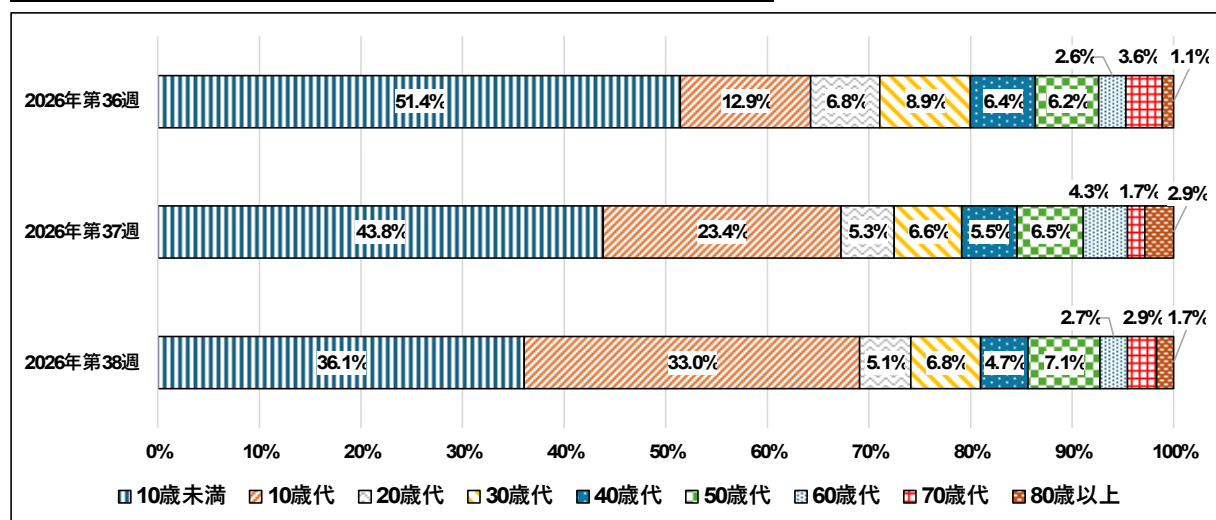


図3 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

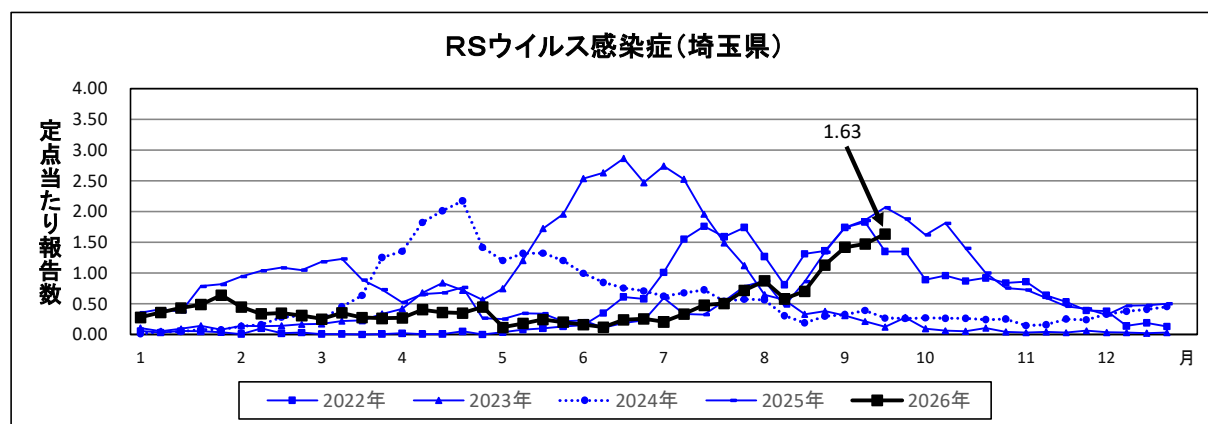
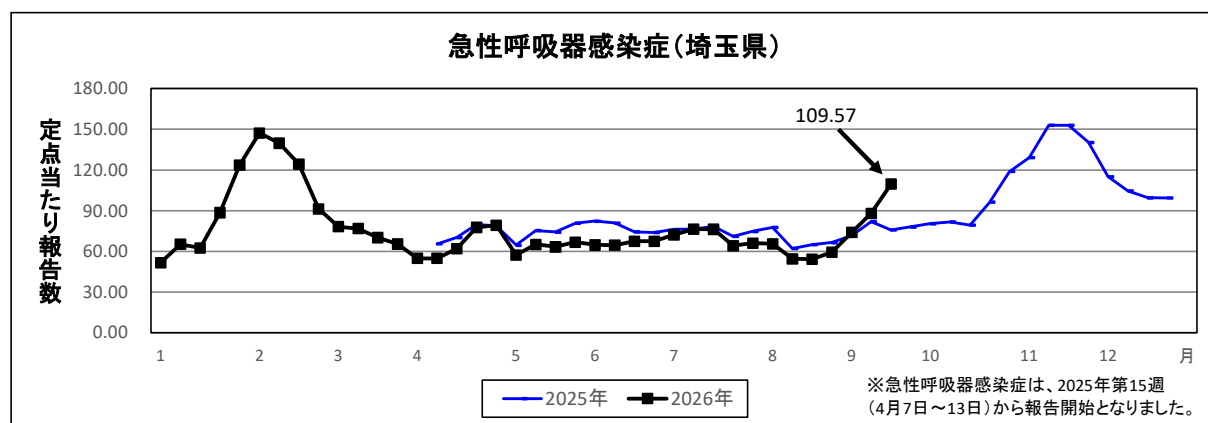


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第38週)

(2026年9月24日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 * 1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢		2	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	8	140			
四類感染症					
E型肝炎	1	54	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎	3	17	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムボックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	4	116
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	24	水痘(入院例に限る)		17
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		13	先天性風しん症候群		
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	36	多剤耐性緑膿菌感染症		2
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	10	359
急性脳炎		44	播種性クリプトコックス症		4
クリプトスポリジウム症			破傷風		5
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		43	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群	2	30	百日咳	4	342
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	30	麻しん		40
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター 感染症		1
侵襲性肺炎球菌感染症	1	81			

累計は診断週で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)								報告患者数		保健所別		(2026年第38週		9月14日～9月20日)											
保健所		インフル エンザ #1	新型コロナ ウイルス 感染症	急性呼吸器 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナ ウイルス 感染症 (入院)		
全 県	報告数	2,333	1,009	18,846	178	25	216	459	25	148	1	31	143	4	2	22	-	-	16	-	-	-	27	13	
	定点当たり	13.56	5.87	109.57	1.63	0.23	1.98	4.21	0.23	1.36	0.01	0.28	1.31	0.04	0.05	0.52	-	-	1.33	-	-	-	2.25	1.08	
朝 霞	報告数	349	125	1,655	12	-	21	23	4	6	-	5	5	-	1	10	-	-	1	-	-	-	4	5	
	定点当たり	21.81	7.81	103.44	1.20	-	2.10	2.30	0.40	0.60	-	0.50	0.50	-	0.20	2.00	-	-	1.00	-	-	-	4.00	5.00	
鴻 巣	報告数	167	104	3,143	4	1	53	52	-	8	-	2	5	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	13.92	8.67	261.92	0.57	0.14	7.57	7.43	-	1.14	-	0.29	0.71	-	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報告数	49	4	403	1	-	-	23	-	4	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	定点当たり	12.25	1.00	100.75	0.33	-	-	7.67	-	1.33	-	-	1.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	
秩 父	報告数	23	15	105	2	1	3	-	-	8	-	-	1	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	5.75	3.75	26.25	0.67	0.33	1.00	-	-	2.67	-	-	0.33	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-	
本 庄	報告数	6	13	103	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	定点当たり	2.00	4.33	34.33	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
熊 谷	報告数	65	52	758	1	1	9	18	1	13	-	4	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	
	定点当たり	7.22	5.78	84.22	0.20	0.20	1.80	3.60	0.20	2.60	-	0.80	0.80	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	
加 須	報告数	18	17	143	4	-	-	-	-	7	-	-	4	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	1	
	定点当たり	3.60	3.40	28.60	1.33	-	-	-	-	2.33	-	-	1.33	-	-	1.00	-	-	1.00	-	-	-	1.00	1.00	
春 日 部	報告数	105	58	1,136	13	4	19	33	-	5	-	1	5	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	17.50	9.67	189.33	4.33	1.33	6.33	11.00	-	1.67	-	0.33	1.67	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報告数	141	106	1,485	41	1	16	10	6	15	-	1	9	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	15.67	11.78	165.00	8.20	0.20	3.20	2.00	1.20	3.00	-	0.20	1.80	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報告数	50	18	438	2	-	1	39	2	2	-	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	-	
	定点当たり	12.50	4.50	109.50	0.67	-	0.33	13.00	0.67	0.67	-	-	0.33	-	-	-	-	-	7.00	-	-	-	2.00	-	
草 加	報告数	187	101	889	13	2	8	23	1	15	-	5	3	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	18.70	10.10	88.90	1.86	0.29	1.14	3.29	0.14	2.14	-	0.71	0.43	-	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報告数	234	77	1,107	11	3	19	28	-	14	-	4	7	-	1	1	-	-	3	-	-	-	1	1	
	定点当たり	18.00	5.92	85.15	1.10	0.30	1.90	2.80	-	1.40	-	0.40	0.70	-	0.20	0.20	-	-	3.00	-	-	-	1.00	1.00	
南 部	報告数	105	55	639	13	-	22	22	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
	定点当たり	21.00	11.00	127.80	4.33	-	7.33	7.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	
川 越 市	報告数	89	22	1,073	3	4	5	14	2	12	1	1	4	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	9.89	2.44	119.22	0.60	0.80	1.00	2.80	0.40	2.40	0.20	0.20	0.80	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報告数	64	22	747	-	-	2	16	1	2	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	
	定点当たり	8.00	2.75	93.38	-	-	0.50	4.00	0.25	0.50	-	0.25	0.75	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	5.00	-	
川 口 市	報告数	277	83	1,282	28	3	5	67	5	9	-	2	36	2	-	2	-	-	3	-	-	-	2	3	
	定点当たり	19.79	5.93	91.57	3.50	0.38	0.63	8.38	0.63	1.13	-	0.25	4.50	0.25	-	0.50	-	-	3.00	-	-	-	2.00	3.00	
さいたま市	報告数	404	137	3,740	30	5	33	91	2	27	-	5	52	1	-	5	-	-	-	-	-	-	9	-	
	定点当たり	9.85	3.34	91.22	1.07	0.18	1.18	3.25	0.07	0.96	-	0.18	1.86	0.04	-	0.63	-	-	-	-	-	-	9.00	-	

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

9月 24日 14:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)				報 告 患 者 数			年 齢 別			(2026年第38週					9月14日～9月20日)						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	2,333	6	15	65	69	94	109	133	168	146	107	98	418	174	116	125	151	164	104	47	24
新型コロナウイルス感染症	1,009	5	14	36	45	22	35	34	46	47	46	34	201	132	51	69	47	72	27	29	17
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
急性呼吸器感染症	18,846	1,099		6,376				4,420					2,260	1,011	683	764	638	612	433	320	230
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	178	14	38	81	29	9	5	2	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	25	-	1	8	2	3	2	5	-	-	-	1	1	-	2						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	216	-	1	8	13	22	18	33	20	13	15	11	31	7	24						
感染性胃腸炎	459	3	25	58	43	51	44	32	39	34	20	18	62	13	17						
水痘	25	-	-	1	-	2	1	4	5	1	1	2	8	-	-						
手足口病	148	-	13	39	43	17	11	12	3	2	1	2	3	-	2						
伝染性紅斑	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん	31	-	6	16	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	143	-	10	38	23	22	8	12	12	10	3	3	1	-	1						
流行性耳下腺炎	4	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
流行性角結膜炎	22	-	-	1	-	1	2	1	1	-	1	-	-	1	2	4	5	3	-	-	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	16	-	5	6	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	1				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	27	1	5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	12				
新型コロナウイルス感染症(入院)	13	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	9				

※ 表中の数値は各定点からの報告数（-：0）

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第36週 (8月31日～9月6日)

令和8年9月25日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,734):インフルエンザの定点当たり報告数は第26週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(10.34)、新潟県(6.13)、神奈川県(5.87)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は284例と前週と比較して増加した。都道府県別では44都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(8例)、1～9歳(91例)、10代(14例)、20代(6例)、30代(3例)、40代(5例)、50代(12例)、60代(15例)、70代(38例)、80歳以上(92例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は栃木県(5.64)、新潟県(5.27)、長野県(4.40)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は286例と前週と比較して増加した。都道府県別では42都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(21例)、1～9歳(72例)、10代(9例)、20代(6例)、30代(6例)、40代(6例)、50代(12例)、60代(17例)、70代(43例)、80歳以上(94例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,718)定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は埼玉県(73.95)、群馬県(73.22)、岩手県(70.29)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,250):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は島根県(3.09)、福井県(3.00)、和歌山県(2.37)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.97)、島根県(0.91)、福岡県(0.84)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(4.81)、佐賀県(3.25)、山口県(3.00)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は岐阜県(6.56)、大分県(6.53)、群馬県(6.40)である。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は大分県(1.06)、島根県(0.82)、山形県(0.65)である。手足口病の定点当たり報告数は第30週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は北海道(6.36)、岩手県(6.26)、山形県(4.85)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は徳島県(0.19)、新潟県(0.17)、山口県(0.16)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(2.64)、岐阜県(2.15)、北海道(1.86)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は島根県(0.18)、秋田県(0.15)、奈良県(0.13)である。

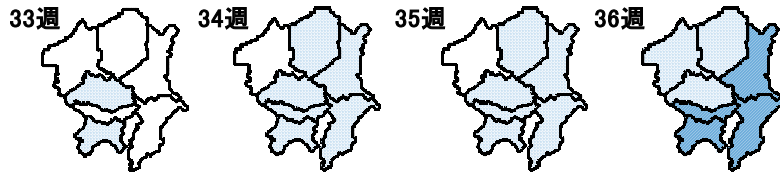
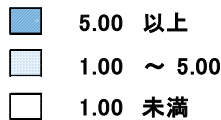
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は群馬県(1.67)、新潟県(1.38)、福井県(1.33)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は3週連続で減少した。2都道府県から3例報告があり、年齢群別では10代(1例)、60代(1例)、70歳以上(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第36週(8月31日～9月6日):通巻第28巻 第36号

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、神奈川県(5.87)、茨城県(5.68)、千葉県(5.49)、東京都(5.46)からの報告が多い。

インフルエンザ



2026年 36週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 12,299 定点当たり 3.29	6,184 5.25	386 5.68	196 4.17	92 2.04	799 4.57	988 5.49	2,273 5.46	1,450 5.87
新型コロナウイルス感染症	報告数 7,777 定点当たり 2.08	2,791 2.37	204 3.00	265 5.64	134 2.98	529 3.02	372 2.07	764 1.84	523 2.12
急性呼吸器感染症	報告数 179,995 定点当たり 48.41	68,687 58.66	3,771 55.46	3,085 65.64	3,295 73.22	12,941 73.95	9,373 52.36	20,691 49.74	15,531 64.44
RSウイルス感染症	報告数 2,289 定点当たり 1.02	744 1.04	25 0.66	24 0.89	41 1.64	154 1.41	66 0.61	313 1.20	121 0.84
咽頭結膜熱	報告数 580 定点当たり 0.26	131 0.18	4 0.11	4 0.15	10 0.40	30 0.28	16 0.15	48 0.18	19 0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 3,094 定点当たり 1.38	850 1.19	89 2.34	33 1.22	45 1.80	154 1.41	170 1.57	225 0.86	134 0.93
感染性胃腸炎	報告数 8,679 定点当たり 3.86	2,947 4.14	143 3.76	54 2.00	160 6.40	513 4.71	383 3.55	1,130 4.33	564 3.92
水痘	報告数 476 定点当たり 0.21	139 0.20	11 0.29	7 0.26	1 0.04	30 0.28	20 0.19	35 0.13	35 0.24
手足口病	報告数 3,882 定点当たり 1.73	1,039 1.46	53 1.39	85 3.15	85 3.40	185 1.70	144 1.33	287 1.10	200 1.39
伝染性紅斑	報告数 70 定点当たり 0.03	18 0.03	1 0.03	— —	— —	5 0.05	4 0.04	6 0.02	2 0.01
突発性発しん	報告数 698 定点当たり 0.31	225 0.32	6 0.16	9 0.33	17 0.68	48 0.44	21 0.19	90 0.34	34 0.24
ヘルパンギーナ	報告数 2,159 定点当たり 0.96	761 1.07	34 0.89	24 0.89	66 2.64	86 0.79	49 0.45	259 0.99	243 1.69
流行性耳下腺炎	報告数 72 定点当たり 0.03	26 0.04	1 0.03	1 0.04	— —	5 0.05	5 0.05	7 0.03	7 0.05
急性出血性結膜炎	報告数 10 定点当たり 0.01	2 0.01	— —	— —	— —	1 0.02	— —	— —	1 0.02
流行性角結膜炎	報告数 448 定点当たり 0.65	113 0.56	21 1.24	6 0.50	2 0.20	20 0.47	11 0.32	26 0.67	27 0.56
細菌性髄膜炎 #2	報告数 13 定点当たり 0.03	3 0.03	— —	— —	— —	2 0.17	— —	— —	1 0.09
無菌性髄膜炎	報告数 22 定点当たり 0.05	4 0.05	— —	— —	— —	— —	1 0.11	1 0.04	2 0.18
マイコプラズマ肺炎	報告数 193 定点当たり 0.40	53 0.62	8 0.62	2 0.29	15 1.67	12 1.00	2 0.22	10 0.40	4 0.36
クラミジア肺炎 #3	報告数 6 定点当たり 0.01	3 0.03	1 0.08	1 0.14	— —	— —	— —	1 0.04	— —
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数 3 定点当たり 0.01	1 0.01	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 0.09

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(—0.00)

感染症発生動向調査 2026年

▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第9週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第10週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第11週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第12週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第13週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第14週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第15週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第16週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第17週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第18週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第19週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第20週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第21週](#)

▶ [感染症の流行状況 2026年 第22週](#)

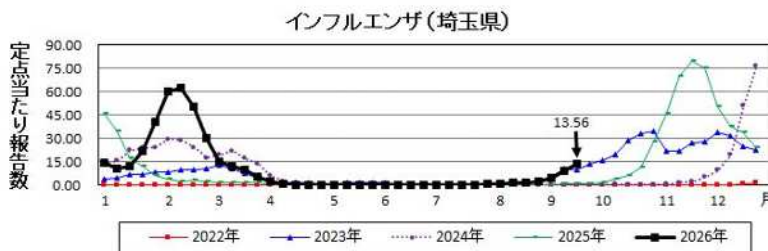
▶ [感染症の流行状況 2026年 第23週](#)

感染症の流行状況 2026年 第38週

2026年第38週（9月14日～9月20日）の要点

定点把握対象疾患（[インフルエンザ](#)）

定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、注意レベル基準値である10.00を上回りました。



感染予防のため、[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★	手足口病	→	★★
新型コロナウイルス感染症	↑	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
急性呼吸器感染症	↑	—	突発性発しん	→	★
RSウイルス感染症	↑	★★	ヘルパンギーナ	↑	★★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	→	★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が増えとなりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。



埼玉県のマスコット コバトン